

株式会社山本商店

# エコアクション21環境経営レポート

2024年度

取り組み期間: 2024年1月～12月



2025年5月19日発行

## 【 目次 】

- 1・環境経営方針
- 2・事業概要
- 3・環境経営システム組織図・認証登録範囲
- 4・処理工程(概要)
- 5・環境経営目標(長期目標)
- 6・環境経営目標(短期目標)
- 7・環境活動経営計画の内容
- 8・環境経営目標の実績と評価
- 9・環境経営計画の評価と今後の取り組み
- 10・環境関連法規の遵守状況
- 11・代表者による全体評価と見直し

# 1・＜環境経営方針＞

## 【基本理念】

株式会社山本商店は、次世代に継承できる環境の実現を目指して、金属のリサイクル及び再資源化という事業活動において適切な処理を行うと同時に、従業員一丸となって環境への負荷削減を実践いたします。

## 【基本方針】

- 1、 環境経営システムを構築・運営し、継続的に見直しを行います。
- 2、 エネルギー（電気・燃料）使用の効率化によりCO<sub>2</sub>の排出を削減します。
- 3、 金属屑の選別の徹底により、リサイクル率を向上し最終処分量を削減します。
- 4、 節水に努め、水使用量の無駄をなくします。
- 5、 事業活動に関わる環境関連法規や条例を遵守します。
- 6、 地域社会と良好なコミュニケーションを図るとともに、環境保全活動に積極的に取り組みます。
- 7、 本方針は全社員に周知するとともに、環境活動レポートとして社外に公表します。

制定日 2021年1月31日

株式会社山本商店  
代表取締役 山本圭介

## 2・事業概要

○事業者及び代表者  
株式会社山本商店 代表取締役 山本圭介

○設立  
2008/2/29

○資本金  
5,000,000円

○事業年度  
期首1月1日 期末12月31日

○環境管理責任者及び連絡先  
エコアクション21環境管理責任者 下田光  
連絡先 TEL076-454-2476 FAX 076-454-6164

○事業所の所在地  
富山県富山市八尾町井田新1264

○事業内容及び許可内容

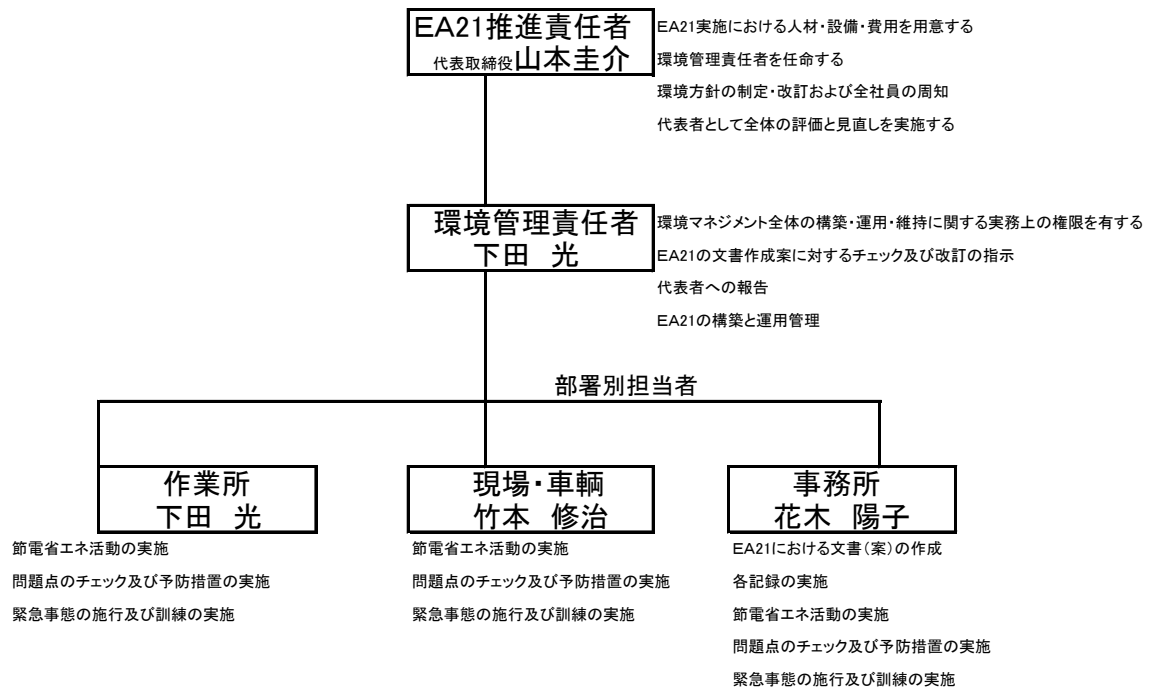
- ・金属原料の回収・リサイクル
- ・一般廃棄物の収集運搬業
- 許可区域 富山市
- 許可番号 11900663
- 許可年月日 2024年5月10日
- 許可有効年月日 2026年5月13日
- 事業の範囲:事業系一般廃棄物の紙くず
- ・産業廃棄物収集運搬業
- 許可区域 富山県
- 許可番号 01600202802
- 許可年月日 2023年8月6日
- 許可有効年月日 2028年8月5日
- 事業の範囲:収集運搬(積替・保管を除く)
- 廃プラスチック類・紙くず・木くず・繊維くず・動植物性残さ・ゴムくず・金属くず・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類

○事業規模

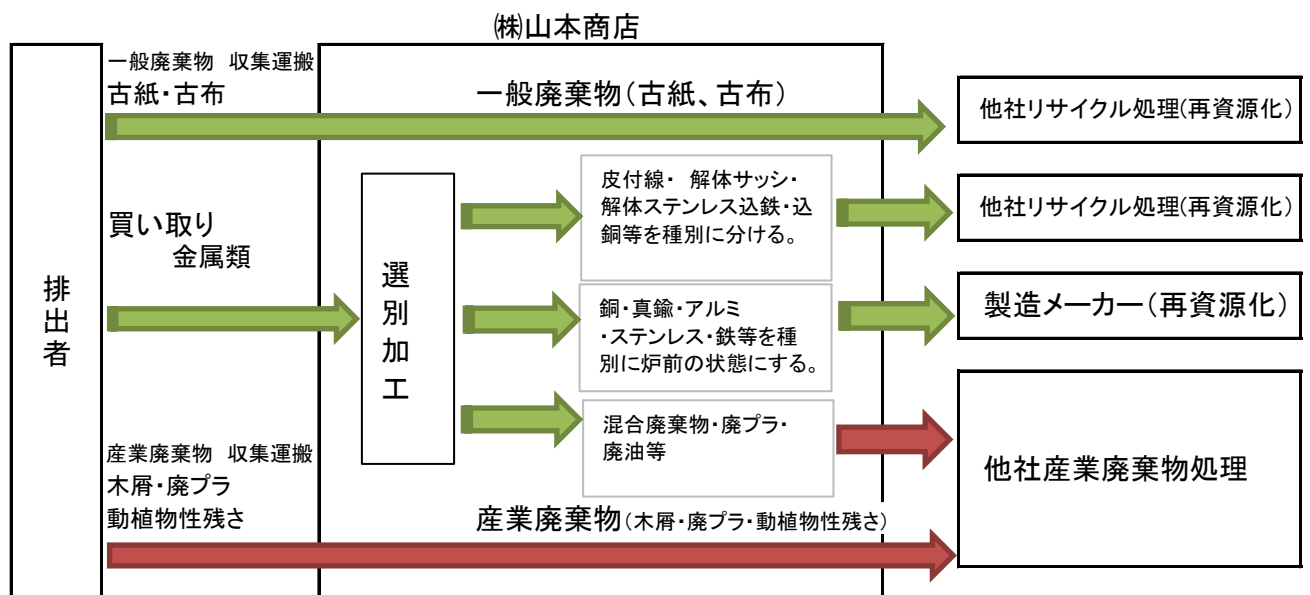
活動規模	2024年
処理量(年間)	2810t
売上高(年間)	1164百万
従業員数	8人
運搬車両台数	
大型クレーン車	4台
中型ダンプ車	3台
小型ダンプ車	1台
車両台数(営業車)	5台
フォークリフト/重機	5台
敷地面積	3635㎡

### 3. 環境経営システム組織図・認証登録範囲

株式会社山本商店の全組織を認証登録範囲とする。



### 4. 処理工程(概要)



資源物・有価物の処理ルート →

産業廃棄物の処理ルート →

## 5.環境経営目標(長期目標)

項目		単位	基準値 2021年	目標値 2022年		目標値 2023年		目標値 2024年	
二酸化炭素排出量	電力	kg-CO2	4,306	— (実績把握)		— (実績把握)		— (実績把握)	
	軽油・ガソリン	kg-CO2	71,908	— (実績把握)		— (実績把握)		— (実績把握)	
	灯油	kg-CO2	1,630	99%	1,613	98%	1,597	97%	1,581
	ガス(給湯器)	kg-CO2	85	99%	84	98%	83	97%	82
	ガス(作業用)	kg-CO2	87	— (実績把握)		— (実績把握)		— (実績把握)	
	原単位評価	kg-CO2/ 百万円	84.7	100%	84.7	100%	84.7	100%	84.7
用水量	上水道	m <sup>2</sup>	437	— (実績把握)		437		437	
再生資源の処理量	収集運搬量 (処理量)	t	2,838						
	うち中間処理量	t	2,554						
	うち再資源化等	t	2,543						
	うち最終処分 (廃棄物排出量)	t	11						
	再資源化率	%	99.6%	100%	99.6%	100%	99.0%	100%	99.0%
活環境	年間計画を立てて実施する。	項目		草むしり・清掃活動・防災訓練・浄化槽掃除・フロン点検・消火器点検・マニフェスト・点検整備計画年間予定実施表		草むしり・清掃活動・防災訓練・浄化槽掃除・フロン点検・消火器点検・マニフェスト・点検整備計画年間予定実施表		草むしり・清掃活動・防災訓練・浄化槽掃除・フロン点検・消火器点検・マニフェスト・点検整備計画年間予定実施表	
満足度	品質問題による返品ゼロを目指す。	項目		0		0		0	

※化学物質は使用していません。

※電力は、北陸電力の2020年度の調整後排出係数0.465kg-CO2/kwhを用いる。

※ガス(作業用)については評価を行わず、数値の増減を記録し原単位評価の判断の材料にする。

軽油・ガソリンと水使用量の評価は環境活動自己評価シートに基づいて行う。

※顧客満足度の項目を追加 2022年8月18日

※水使用量の目標値を設定、再資源化率の目標値を見直し 2023年1月31日

策定日 2022年2月2日

改訂日 2022年8月18日

改訂日 2023年1月31日

## 6.環境経営目標(短期目標)

項目		単位	基準値 2021年	目標値 2024年	
二酸化炭素排出量	電力	kg-CO2	4,306	— (実績把握)	
	軽油・ガソリン	kg-CO2	71,908	— (実績把握)	
	灯油	kg-CO2	1,630	97%	1,581
	ガス(給湯器)	kg-CO2	85	97%	82
	ガス(作業用)	kg-CO2	87	— (実績把握)	
	原単位	kg-CO2 総 量/百万円	84.7	100%	84.7
用水量	上水道	m <sup>2</sup>	437	437	
再生資源の処理量 廃棄物及び	収集運搬量 (処理量)	t	2,838		
	うち中間処理量	t	2,554		
	うち再資源化等	t	2,543		
	うち最終処分 (廃棄物排出量)	t	11		
	再資源化率	%	99.6%	100%	99.0%
環境活動	年間計画を立てて実施する。	項目		草むしり・清掃活動・防災訓練・浄化槽掃除・フロン点検・消火器点検・マニフェスト・点検整備計画年間予定実施表	
顧客満足度	品質問題による返品ゼロ	項目		0	

※化学物質は使用していません。

※電力は、北陸電力の2020年度の調整後排出係数0.465kg-CO2/kwhを用いる。

※ガス(作業用)については評価を行わず、数値の増減を記録し原単位評価の判断の材料にする。

軽油・ガソリンと水使用量 の評価は環境活動自己評価シートに基いて行う。

※顧客満足度の項目を追加 2022年8月18日

策定日 2022年2月2日

改訂日2022年8月18日

## 7・環境経営計画の内容 2024年度

項目		活動内容
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	①空調の適温化 服装の工夫 ②窓、ブラインドによる温度調整 ③節電の徹底(PC, TV, 照明) ④現場の電源確認(漏電防止)
	軽油、ガソリンの削減	①アイドリングストップ ②急発進・急停止禁止 ③最短ルートの確認 ④過積載禁止 ⑤フォークリフトの省エネ運転
	その他燃料の節約	① 空調の適温化 服装の工夫 ②ガス給湯器の温度設定の適正化 ③ガスコンロ利用時の効率化 ④(作業用)ガス機器使用の効率化
水使用量の削減		①節水対策(手洗い場、洗面所利用時) ②節水対策(洗浄作業) ③漏水の早期発見
廃棄物排出量の削減	事業所からの廃棄物排出量	①選別強化によるリサイクル率の向上 ②機器の修理による長期使用 ③使用済封筒、裏紙の使用 ④FAXから電子メールへの切り替え ⑤不要な帳簿の削減、縮小・両面コピー
	受託による廃棄物 (一般廃棄物、有価物)	①選別強化によるリサイクル率の向上。
		マニフェスト報告書提出 会社周辺の清掃活動 防災訓練の実施(避難訓練・消火活動) 消火器点検 ※ 排水溝の分離層(油分、泥)の定期的な清掃。 フロン点検 ※ 点検整備計画年間予定実施表のチェック (※を含む、車両整備点検予定) 環境活動自己評価シートのチェック
顧客満足度※8/18追加		①品質向上 ②返品ゼロ ③品質問題による返品への改善策

作成日2022年2月2日

改訂 2022年8月18日



8・環境経営目標の実績と評価

2024年(1月～12月)

(基準年)

(実績)

項目		単位	2021年	目標	2024年	達成状況
二酸化炭素排出量	電力	kg-CO2	4,306	(実績把握)	4,518	—
	軽油・ガソリン	kg-CO2	71,908	(実績把握)	77,211	—
	灯油	kg-CO2	1,630	1,581(97%)	1,572	○
	ガス(給湯器)	kg-CO2	85	82(97%)	80	○
	ガス(作業用)	kg-CO2	87	(実績把握)	48	—
	総量	kg-CO2	78,016	(実績把握)	83,429	増
	年間売上高	百万円	921.7		1164.1	○
	原単位	kg-CO2総量/百万円	84.7	84.7	71.7	
用水量	上水道	m <sup>3</sup>	437	437	200	○
再生資源の処理量	収集運搬量	t	2,838		2810	○
	うち中間処理量	t	2,554		2577	
	うち再資源化等	t	2,543		2560	
	うち最終処分(廃棄物排出量)	t	11		17	
	再資源化率	%	99.6%	99.0%以上	99.3%	
環境	年間計画を立てて実施する。	項目		早急シフト清掃活動・防災訓練/浄化槽掃除/フロン点検/ 消火器点検/マニフェスト/点検整備計画年間予定実施表		○
満足度	品質問題による返品ゼロ	項目		0	0	○

○達成できた △基準年より良い結果だが、目標に達せず ×基準年より悪い -評価対象外

○環境への取り組み状況と評価

①二酸化炭素排出量	総量 減 原単位評価○
-----------	-------------

・電力の数値の評価はなし。  
アルミプレス機の増設(契約変更 低圧15kw→40kw)10/30使用開始、  
エアコンの動力変更(低圧→従量7kw)  
環境活動自己評価シートで使用状況を把握できている。

・軽油・ガソリンの数値の評価はなし。  
二酸化炭素排出量総量は増加。

トラック(軽油)の走行距離76152km、燃費平均3.75km/ℓであり  
基準年の走行距離78,097kmより減っているが、燃費4.69km/ℓより悪くなった。  
大型トラック1台増、大型2台の稼働が多いことが要因。

環境活動自己評価シートの活用で各自エコドライブを意識できている。

・灯油の数値は目標達成できた。  
昨年に引き続きエアコンと併用し事務所の灯油ストーブの使用は抑えることができた。  
作業所にジェットヒーター1台ファンヒーター1台、屋外作業用に灯油ストーブ1台あり。

・ガス(給湯器)のCO2排出量は目標達成できた。

・ガス(作業用)に関わるCO2排出量の評価はなし。  
ガス(作業用)の使用が少なく、CO2排出量を抑えることができた。

・二酸化炭素排出量総量が増加した。  
大型車両増による軽油使用量の増加、機械増設による電力使用量増加が影響している。

・二酸化炭素排出量総量は増加しているが年間売上高の大幅な増加で、原単位評価はよくなっている。

②水使用量	達成○
-------	-----

目標達成できた。  
環境活動自己評価シートの活用で水の使用状況を把握できている。

③廃棄物及び再生資源の処理量	達成○
ダストを処理量の1%未満に抑えることができています。	
④年間活動計画を立てて実施する。	達成 ○
・計画通り実施できた。	
⑤品質問題による返品ゼロ	達成 ○
・品質問題の案件が1件あったが是正処置済、返品なし。	

## 9・ 環境経営計画の評価と今後の取り組み

2025年1月31日

○徹底されている △改善の余地あり ―適用なし

項目		活動内容	評価	備考	今後の取り組み
二酸化炭素排出量削減	電気使用量の削減	①空調の適温化 服装の工夫	○		今後も環境活動自己評価シートを使い、節電の意識を高める。
		②窓、ブラインドによる温度調整	○		
		③節電の徹底(PC, TV, 照明)	○		
		④現場の電源確認(漏電防止)	○		
	軽油、ガソリンの削減	①アイドリングストップ	○		環境活動自己評価シートを使い、エコドライブの意識を高める。
		②急発進・急停止禁止	○		
		③最短ルートの確認	○		
		④過積載禁止	○		
		⑤フォークリフトの省エネ運転	○		
	その他燃料の節約	① 空調の適温化 服装の工夫	○		引き続き節約の意識を継続する。
		②ガス給湯器の温度設定の適正化	○		
		③ガスコンロ利用時の効率化	○		
		④(作業用)ガス機器使用の効率化	○		
水使用量と総排出量の削減		①節水対策(手洗い場、洗面所利用時)	○		数値目標を設定し、節水の意識を高める。
		②節水対策(洗浄作業)	○		
		③漏水の早期発見	○		
廃棄物排出量の削減	事務所からの廃棄物排出量	①選別強化によるリサイクル率の向上	○		可能な限り電子帳簿での保管を行う。
		②機器の修理による長期使用	○		
		③使用済封筒、裏紙の使用	○		
		④FAXから電子メールへの切り替え	○		
		⑤不要な帳簿の削減、縮小・両面コピー	○		
	受託による廃棄物 (一般廃棄物、有価物)	①選別強化によるリサイクル率の向上。	○		再資源化率99%以上
環境活動		マニフェスト報告書提出	○	5月実施	期限の過ぎた消火器の廃棄を行う。
		会社周辺の清掃活動	○	9月実施	
		防災訓練の実施(避難訓練・消火活動)	○	9月実施	
		消火器点検 ※	○	3.8月実施	
		排水溝の分離層(油分、泥)の定期的な清掃。	○	12月実施	
		フロン点検 ※	○	3.6.10.12月実施	
		点検整備計画年間予定実施表のチェック	○	毎月実施	
		(※を含む、車両整備点検予定)	○	毎月実施	
		環境活動自己評価シートのチェック	○	毎日実施	
顧客満足度		①品質向上	○	10月31日	顧客へ品質管理の提案を行う
		②返品ゼロ	○		
		③品質問題による返品への改善策	○		

作成日2019年1月10日

改訂日2022年8月18日

10.環境関連法規の遵守状況・違反・訴訟の有無

取り組み期間(2024年1～12月)

当社の事業活動に係る環境関連法規と、その遵守状況		2025.1.31 承認	最終確認 花木
法規制等の名称	該当する要求事項	確認	遵守確認
廃棄物処理法	法第7条 一般廃棄物収集運搬業許可(富山市) 2年毎更新	富山市許可証 番号:11900663 (2026.5.13迄)	○
	法第14条第1項 産業廃棄物収集運搬業許可(富山県) 5年毎更新	富山市許可証 番号:01600202802 (2028.8.5迄)	○
	法第12条第3項 産業廃棄物の業務委託 ・収集運搬・処理業者と業務委託契約 ・各業の許可証の確認	産廃契約書 各許可証	○
	産業廃棄物保管基準 飛散防止、表示	産廃置掲示板	○
	マニフェストのE片返却日の確認 発行日より180日以内	マニフェスト台帳 都度確認	○
	マニフェストの保管(5年間保管)	マニフェスト台帳	○
	マニフェスト発行の報告(富山市) 毎年6月末迄	富山市長宛ての報告書 2024.5.13提出済	○
	不法投棄の禁止	マニフェスト台帳	○
労働安全衛生法	法第45条 定期自主検査 フォークリフト:2台 ミニショベル:1台 重機(ユンボ):2台	検査証 年1回 2024.7/22、11/16点検済 2024.11/30導入 2024.7/2、12/16点検済	○
消防法	法第17条 消火器の設置、点検(3/9月) 消防への報告(1回/3年)	消火器の点検記録 2024/3/1、8/1点検済 2024/8/7報告済	○
フロン排出抑制法	法第16条 管理者の判断基準 簡易点検の実施(1回/3ヵ月)	点検表 3/6/9/12月 2024/3/6/10 /12月点検済	○

取り組み期間中、外部からの苦情はありませんでした。2025年1月31日現在

## 11・代表者による全体評価と見直し

2025年1月31日

項目	代表者の評価及び指示事項
目標・環境経営計画の達成状況	電力使用量、自動車燃料、水使用量に関しては環境活動自己評価シートを毎日確認することで従業員の意識を高めることができた。 顧客満足度(返品ゼロ)について、品質問題一件は解決済、返品ゼロであった。 その他燃料の削減、廃棄物の削減、環境活動の実施は目標を達成できた。
環境経営方針	2025年度の環境経営方針に変更なし
環境経営目標・環境経営計画	水使用量の削減について、2022年度まで漏水があったため正確な使用量が把握できず自己評価と維持目標を設定していたが、来期からは数値での削減目標を設定する。 環境活動自己評価チェックシートの確認も引き続き行う。  社内に点在する期限切れの消火器を確認し、処分する。
実施体制	変更なし。
環境関連法規等の遵守状況	遵守できている。
コミュニケーション記録	外部および内部からの苦情はなし。

今後も従業員一同目標達成に向け行動し、社会に貢献できるよう尽力いたします。

株式会社山本商店  
代表取締役 山本圭介